

「あつぼん」お母さん

うちわな話ではあるが、あつぼんはセンスがなかなか良い。これもうちわなことだが、あつぼんの個性と魅力をうまく引き出す、あつぼん母のセンスによるところが大きいのではと思う。写真は「赤」がよく似合うあつぼん。大の広島カープファンの「赤ぼん」。

1 回目レポートで、あつぼんと父が家で「正木の赤構えじゃ」と言うてると。この「赤構え」をめぐり、私のレポートでは珍しく論争？まで。私も「歴史」の勉強になった。3 枚目のように「白」もよく似合う。



なんとも言えないのが、4 枚目の「大の字」に寝ているあつぼんの写真。着ているのが、沖縄ハブボックスのTシャツ。あつぼん母がななめにザックリ切ってファスナーにした「新作」。ご本人曰く「なかなかの仕上がり」と自画自賛。こんな斬新なアイデアとセンスに感心したものだ。



5 枚目の写真も記念に残る 1 枚だ。昨年 12 月 17 日に開催されたドキュメンタリー DVD&講演会 IN 広島で「私が司会です」と大役を務めている。この感動の DVD 上映会は、広島会場を皮切りに始まった。6 月 24 日の名古屋会場は、「5 大都市上映」の最後を飾るものであり、学生さんもスタッフとして加わり、270 人の参加があり盛況だった。そこで運良く、あつぼんにも出会うことができた。

あつぼんは広島会場では、なぜか赤ではなくブルーだ。なぜだ。よく見るとサッカー「サンフレッチェ」のユニホームのようだ。あつぼんは野球だけではなく、サッカーも好きらしい。ブログにも、サッカー観戦がよく出てくる。野球とサッカー、それに旅行に、ご家族そろって出かけている様子が、ステキな写真を入れたブログに、くっきりと綴られている。

あつぼん「物語」も早いもので 5 回目になる。誤解されないように、このレポートのネタと写真は、あつぼん母のブログによる。最初にもお断りしたが、レポートを書くにあたり了解していただいた。あつぼん「物語」を書き始めたら、どうにも止まらなくなった。とにかく書いていて楽しい。あつぼんの魅力もさることながら、お母さんの人柄・センスにもよるものだ。レポートを投稿すると、すぐ返信が届く。だが毎日、あつぼんの「付き添い」を強要され、ずっと学校の別室で待機しているという。こんなことが、「平和と人権」を標榜する広島の地で行われているとは。またレポートしなくては。

(2017年7月8日)